



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2014 **6**



4月22日(火)、兵庫県民会館において「第1回 緊急通行車両担当会議」を開催、8会員生協・1関連会社から9名が参加しました。「緊急通行車両事前届出」の目的を確認し、さらに届出のメンテナンスについて意見交換しました。  
(関連ページ P.4)



姫路市民共済生活協同組合 理事長  
兵庫県生活協同組合連合会 監事

藤田 雄三  
(ふじた・ゆうぞう)

## 三年間を振り返って!

公務員から共済の道に入り三年、改めて共済の意義を考えてみました。

現在の社会は、物や趣味・娯楽等の材料も豊富で、不自由が無い生活を送れる環境も整っていますが、その一方で、社会の変動は目まぐるしく、少なからず、戸惑いや不安を覚える事も多いのではないのでしょうか。

私の周りでも、「年金の支給開始年齢の延長や支給額の引き下げで将来が不安」という声をよく聞くようになりました。勿論、災害や病気になったらという声も多いのですが、やはり、一定年齢を過ぎると、最初に口に出る共通の話題なのかもしれません。

現在4人に1人が65才以上で、少子化や核家族化を考えると、将来老人だけの暮らしや独り暮らしの増加も心配されますし、家族同居の生活形態も、大きく変化するのはと危惧されます。

また、社会保障費の高騰も公表されていましたが、社会保障の充実は、大いに期待するところではありますが、更なる財政負担増や家計への影響等、今後の推移が大いに気になるところです。

家計への影響の大小は、生活する上で大きな関心事であり、本年4月の消費税の引き上げに、圧迫感を感じている人が

多いのも事実ではないでしょうか。

そんな中、収入の向上を目的とした、国の「ベースアップ」への働きかけによる一定の成果や、「子育て世帯臨時特例給付金」の支給等の生活支援は、救いの一面でもありました。

このような変動激しい社会状況の中、多くの物的・内面的な不安要素に個人だけに対応するには、おのずと限界やとまどいがあるのではと思わずにはいられません。

ではどうすればと考えた時、最終的に、「お互いが助け合う」ことが一番という答えに落ち着きます。

「助け合い」を基本とする共済(生協)の事業活動の必要性・重要性が、より強く求められることは十分予想され、決して営利を求めないという基本姿勢を忘れる事無く、「より良い生活のお手伝い」をしていくことに、共済(生協)の存在意義があるのではないかとこのことを感じた、3年間でありました。

当姫路市民共済は、火災・交通・生命という限定した事業にしか過ぎませんが、「少ない掛け金で・手軽な掛け金で大きな保障」をキャッチフレーズに、組合員の「豊かで安心した生活」の一端を担っていただくと考えています。

## CONTENTS

2. 想点
3. 「広島被爆ピアノ平和コンサート」のご案内/  
「労働安全衛生研修・学習会」のご案内
4. 「第1回緊急通行車両担当会議」報告/  
単協通信 生活協同組合コープこうべ

5. 単協通信 たじま医療生活協同組合/  
神戸市民生活協同組合
6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ
8. 「第92回国際協同組合デー・兵庫県記念大会」のご案内/  
県連日誌/編集後記

兵庫県生活協同組合連合会 主催 ピースアクション2014

# 広島被爆ピアノ平和コンサート

～原爆の爆風で傷つきながらも永い歳月を乗り越えた「被爆ピアノ」が平和を奏でるコンサート。  
ご家族のみなさまと平和の音色に耳を傾けてみませんか～



### ●広島被爆ピアノプロフィール●

ホルゲル(HORUGEL)アップライトピアノ  
(カズコのピアノ)  
製造：昭和15年 形状：88鍵 象牙鍵型  
高さ：129cm  
広島市南区 原爆投下時、爆心地より2.6km  
で被爆。元の持ち主とピアノが自宅にて同時  
被爆。平成21年5月、所有者（カズコさん）  
よりピアノ調律師・矢川光則さん（広島市）  
に託される。

2014年8月20日(水)

13:00 開場 13:30 開演(終演15:30 予定)

尼崎 ピッコロシアター(大ホール) 兵庫県立尼崎青少年創造劇場  
兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8 TEL:06-6426-1940

出演予定

・ピアノ  
森須 奏絵



・ソプラノ  
大島 久美子

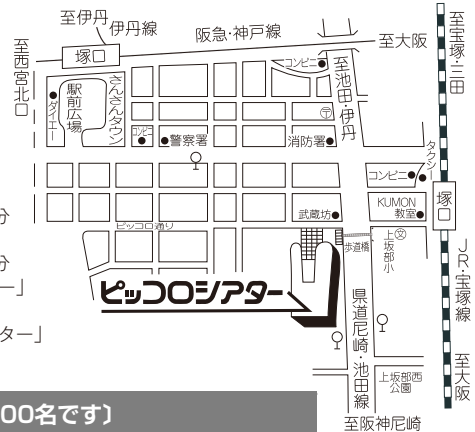


・矢川 光則(矢川ピアノ工房) ・キッズ&ママ コーラス

入場無料

(招待券が必要です)

- 阪急神戸線「塚口」駅下車  
南出口より、南東徒歩約8分
- JR宝塚線「塚口」駅下車  
西出口より、西へ徒歩約5分
- 阪急バス「ピッコロシアター」  
停留所下車すぐ
- 尼崎市バス「ピッコロシアター」  
停留所下車すぐ



### “招待券”のお申し込み方法〔ご招待人数は300名です〕

「お名前・年齢」・「〒(郵便番号)・ご住所」「電話番号」「ご同伴者(2名まで)のお名前・年齢」「ご利用の生協名」を明記のうえ【ハガキ】【FAX】【メール】にて、以下の方法にてご応募ください。

**ハガキでのお申し込み**：〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階

兵庫県生活協同組合連合会「広島被爆ピアノ平和コンサート」係 まで  
**FAXでのお申し込み**：078-392-2059 **メールでのお申し込み**：hyogo@kobe.coop.or.jp

☆お子様も一緒にご参加いただけます。☆応募者多数の場合は抽選。

☆発表：ご当選の方には7月末日までに招待ハガキにてお知らせします。個人情報(招待券発行以外)には使用いたしません。

締め切り  
**7月2日(水)**  
当日消印有効

【お問い合わせ】兵庫県生活協同組合連合会

TEL 078-391-8634 FAX 078-392-2059 メール hyogo@kobe.coop.or.jp

## 兵協連 第5回「労働安全衛生研修・学習会」のご案内

事業・活動と職場の労働安全衛生などの大切さについて研修会を開催いたします。  
働きやすく、安全な職場環境のあり方について、実例をあげながら解説いただきます。  
役職員の皆さまのご参加をお待ちしています。

### 「労働安全衛生研修・学習会」

日時：7月25日(金) 14時～16時30分

会場：兵庫県民会館 9階「901」

対象：会員生協・団体の役職員(定員36名)

講師：茶園 幸子氏(社会保険労務士)



昨年の学習会の様子



お申し込み・お問い合わせ 兵庫県生協連 TEL078-391-8634



## 兵協連 第1回「緊急通行車両担当会議」を開催

4月22日(火)、兵庫県民会館において「第1回 緊急通行車両担当会議」を開催。8会員生協・1関連会社から9名が参加しました。初めて開催されたこの会議は、2008年1月に兵庫県と兵庫県生協連が締結する「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」に基づき、応急生活物資の運搬および医療活動を円滑に行なうために緊急通行車両の許可がすみやかに得られるよう制定された事前届出制度について確認するために開催されました。



はじめに「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書・同 実施細目」について共有化を行ない、続いて「緊急通行車両事前届出」の目的を確認し、さらに届出のメンテナンスについて意見交換しました。

参加した役職員からは「発災時に『緊急通行車両事前届出済証』を所轄警察署窓口を持参した場合、コピーでも交付を受けられるようになりますか」「緊急通行車両事前届出が済んだ車両が事業所を移動した場合は届出が必要ですか」など活発な質問や意見交換が行われ、

- ①発災時の交付申請には「緊急通行車両事前届出済証」の原本が必要であること
- ②原本は車両保管でも、事業所保管でもよいこと
- ③届出車両が事業所を移動した場合は、届出が必要であること

などの点が確認されました。

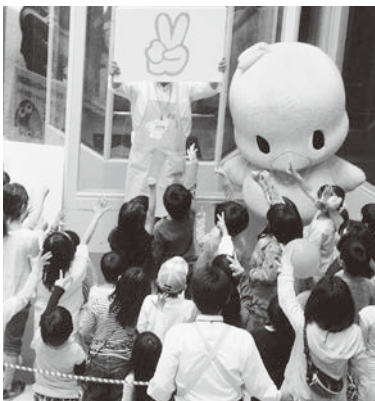
## 単協通信

### 生活協同組合コープこうべ

なかまづくりイベント  
親子で参加 食べて 学んで 楽しんで

コープこうべと宅配事業への理解を深めていただき、新規のご利用を増やそうと、協同購入センターのセンター長が、自ら企画したなかまづくりイベントを行っています。

5月10日(土)コープデイズ神戸北町1階セントラルコートでは、親子で参加 食べて 学んで 楽しんで、を開催し、地域にお住まいの多くの方でにぎわいました。コープこうべと宅配を知っていただくための紙芝居、宅配のカタログ『めーむ』や商品に関するクイズラリー、新開発のコープ商品の試食コーナーなど、内容は盛りだくさん。特に人気だった



熱気に包まれた会場



「初めまして」ラブコです

のは、人気キャラクターとのじゃんけん大会。お菓子や食品の人気者たちが大集合して、お子さんたちと真剣勝負を繰り広げていました。今回は日本生協連主催「ラブコープキャンペーン」のキャラクター「ラブコン」の着ぐるみが初お目見え。コープ商品の良さをPRして会場を盛り上げていました。

参加した組合員さんからは「宅配のお試しをしようと思います」「親子で楽しく学べました」などの声が聞かれました。

(通信員 榊原 晶子)

### 支部総会すすむ

6月21日(土)の総代会に向けて、各支部で総会が開かれています。総代会方針案のダイジェスト版をもとに、2013年度の方針のまとめと2014年度の方針について多くの意見・要望が出されました。「初めてのバスツアーは、1日楽しかった。今年も是非行きたい」や「恒例のグランドゴルフ大会は、何回参加しても飽きない」といった感想は、組合活動が充実していたことを表していると思います。班活動では「去年できた絆班が、健康の話をしたり、体操したりと楽しそうなので、仲間に入りたい」といった声が聞かれました。一方要望として「診療所まで送迎してもらって、非常にありがたい。こういう取り組みを、他の分野にも広げてほしい」や「毎年ろっぼう診療所の駐車場で行っている健康まつりを、自然豊かな円山川公苑で行ってどうか」といったものがありました。また美方支部では「予防接種の助成拡大のために、対自治体交渉をすすめよう」という意見が出



お花見をしながらの支部総会

ました。2015年に創立20周年を迎えるにあたって、たじま医療生活協の未来を描く総合計画の策定作業をすすめています。超高齢社会に対応するためにも、組合員のこうした意見・要望をしっかりと汲み取り、地域要求に基づく事業とサービスを展開していきたいと思えます。

(通信員 春木 圭介)

### 「華やかフェスタ」で共済事業を紹介

平成26年4月27日(日)、三宮サンバル南側公園広場で開催された「華やかフェスタ」にて、事業PRを行いました。

このイベントは、チューリップの花びらを敷き詰めて絵模様にする催し『インフィオラータ』に合わせて、サンバル名店会の主催で開催されました。ゲームゾーンやドーナツ、唐揚げといった飲食ゾーンも設けられた他、大阪プロレスの握手会・撮影会、阿波踊りやライブステージなど様々なイベントが行われました。

当日は晴天にも恵まれ、大勢の方がイベントに来場されました。当組合では、会場にブースを設けて、医療共済・火災共済・交通災害共済・



こども共済を紹介した総合パンフレットやティッシュを配布した他、職員もイベントの補助をするなど、親しみやすいPR活動に努めました。来場者の方々は「サンバルビルに事務所があるんですね」などの

お声掛けをいただきました。今回のように三宮駅近辺で開催されるイベントへの参加は、まだ当組合をご存じない近隣の方や市民の方々へ、当組合を知っていただく良い機会になったと思います。今後様々な催しを通じて、幅広い広報活動に励んでいきたいと思えます。

(通信員 鹿田 裕子)



# 協同組合のかけ橋

## JA (一財)兵庫県水産振興基金

### とと活隊 結成！ ～香美町は「毎月20日は魚の日」～



美方郡香美町では、水産業を再活性化させ、地域経済を元気付けることを目的に、全国で初めてとなる「魚食の普及の推進に関する条例」（「とと条例」）を制定しました。“とと”にちなんだ10+10で毎月20日を「魚の日」としたことを受け、同町の漁業者、水産加工業者ら10名がボランティアで取り組む「とと活隊」（事務局・香住水産加工業協同組合）を結成し、その発足式が4月8日(火)香美町香住区の香住水産加工業協同組合で行われました。

関係者ら約50名が出席する発足式では、香住水産加工業協同組合長一仁組合長からノボリとジャンパーが



「とと活宣言」を行う浜上隊長「とと活隊員」に手渡され、同隊 浜上 栄作隊長が「海よりも広く、海よりも深く、この条例を町民に広げたい。香美町には国内有数の美味しい魚があり、“魚を食べよう”を合言葉に力いっぱい活動する」と「とと活宣言」を行いました。

長組合長は「今後、“とと活隊”はイベントの開催や、旬の魚の食べ方などの情報をインターネットで発信していく。町の店舗などにノボリを立てて魚食PR活動を行うとともに、町会議員や小売店、観光業者、一般町民からなる賛助隊員103名も活動に協力していく」とされ、町をあげての魚食普及運動を展開していきます。

## JA 兵庫西

### 直売所で兵庫県産小麦粉 PR

JA 兵庫西と榎増田製粉所は3月30日、同JA直売所「旬彩蔵書写」で兵庫県産小麦粉のPR販売をしました。来店客に地元で生産した小麦を原料としたパンなどを味わってもらい、地産地消への理解を狙いました。

同製粉所では、「ミナミノカオリ」「ふくほのか」など県産小麦60%以上使用した小麦粉「北野坂」「麵司」や、「シロガネコムギ」を主原料にした県産小麦100%の薄力小麦粉「宝笠異人館」を、兵庫県産小麦粉シリーズとして昨年からの販売しています。小麦はJA 兵庫西管内1100ヘクタールで生産されたものを使用し、兵庫県認証食品にも認定されています。今後さらに、県産小麦の使用率を高めることを目指します。

店頭では、同JAのTACも参加して来店者にパンやマドレーヌなどを無料配布し、県産小麦の味と食感を実際に楽しんでもらいました。同JA営農生活部営農指導課の小寺悟司課長代理は「生産者と実需者、消費者が直接ふれ合う機会を増やすことで繋がりが広がる活動を、今後も行っていきたい」と話しました。

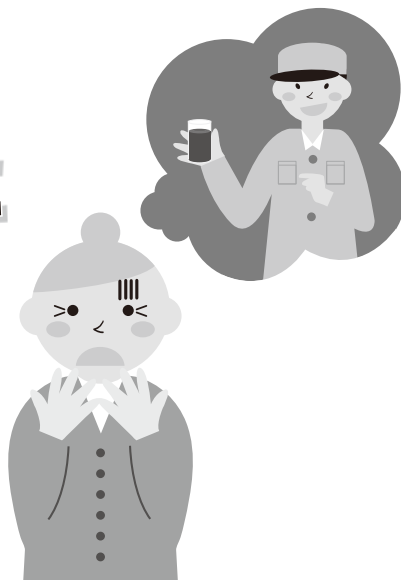


パンやケーキの試食で県産小麦をPR



最近の消費生活相談事例

## 水道の無料点検にご注意



### 事例

2日前、「無料で水道の点検をします」と言って事業者が訪問してきた。「水が汚れている」と、流し台に浄水器を取り付けられ、1～2時間説明を受けた。その後、「使用したので買い取ってもらえない」と言われ仕方なく契約した。クーリング・オフしたい。

### 【アドバイス】

訪問販売の場合、商品を使用しているも契約書面を受領した日を含む8日間はクーリング・オフが可能です。また、仮にクーリング・オフ期間を過ぎてしまっても、虚偽の説明があった場合などは契約を取り消すことができます。なお、特定商取引法では、訪問販売をする際には、最初に事業者名と販売が目的であることをはっきりと告げなければならないとされています。トラブルに遭わないためには、突然に事業者が訪問してきても、安易に家の中に入れないようにし、必要でないものはきっぱり断ることが大切です。困ったときは最寄りの消費生活センターへ相談してください。

(兵庫県生活科学総合センター)

## 「ひょうご安全の日推進事業

### 第92回国際協同組合デー・兵庫県記念大会」のご案内

国際協同組合デーは、世界中の生協や農協、漁協、森林組合など協同組合にたずさわる人々が心をつなげてその発展を願って祝う日です。兵庫県では毎年7月の第1金曜日に各協同組合の関係者が集まって記念大会を開催しています。

今年は「阪神・淡路大震災20年」をテーマに実施します。ご参加お待ちいたしております。

■と き：**2014年7月4日(金)** 13:30-16:00

■と ころ：**兵庫県民会館 9階 けんみんホール**

神戸市中央区下山手通 4-16-3

TEL(078)321-2131

■内 容：Ⅰ部 記念式典

Ⅱ部 記念講演

**「阪神・淡路大震災 20年を迎えます。  
あの日、放送し続けて」**

講師 **谷 五郎氏**



<プロフィール>

1953年生まれ。兵庫県出身。1976年神戸大学農学部卒業後、高砂市農協(現JA兵庫南)に入組。1991年ラジオパーソナリティに転職。現在ラジオ関西で「谷五郎のこころにきくラジオ」(月~木曜、13:00-16:00)などの番組を担当。

この事業はひょうご安全の日推進県民会議からの助成を受けて実施しています。



■参加人数：350人(入場無料・先着順) ※事前にお申し込みください。

■主 催：震災20年・兵庫JCC記念大会等開催事業実行委員会  
兵庫県協同組合連絡協議会(兵庫JCC：兵庫県生活協同組合連合会・  
兵庫県農業協同組合中央会・兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県森林組合連合会)

■お申し込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会  
電話：0781-391-8634 FAX：0781-392-2059

## 県連日誌

6月2日(月) 兵協連 第7回理事会

第3回役員推薦委員会

(県民会館 1201)

6月24日(火) 兵協連 第64回通常総会

第1回理事会

(県民会館 パルテホール)

## 編集後記

「ゆるキャラ」という言葉が親しまれて10年あまり。個性あふれるキャラクターが、地域や企業などのPRのため全国各地で活動しています。組合員さんともに各地で商品の紹介をする日本生協連の商品普及キャンペーンキャラクター「ラブコちゃん(P4参照)。その髪型は、自分の子どもの頃をなつかしく思い出します(?)。しゃべったり、跳ねたりするにぎやかなゆるキャラもいますが、それぞれの活躍の場でみなさんに親しまれて育まれています。今年も発表された「サラリーマン川柳」。「後ろ姿は『フナッシー』にならないよう、夏に向けて腹筋します！」

(中尾)

